

【マジスピラジオ 第302回】

■「スピリチュアルインフルエンサー」がなぜ人気なのか？

・なんで多くの人々がこの人を称賛しているのか、疑問で仕方がない。

→私のお客様は割と簡単に「あ、この人はちょっと変だ・・・」と感じる人が多い。

・見た目、ファッション、話し方、声のトーンが約9割(メラビアンの法則)

→この上で話の内容に論理的矛盾が見られなければ、信用してしまう。この見極めはかなり難しい。

・某有名インフルエンサーが都内の一等地に拠点を作っているという話(多額の寄付集め)

・「この動画や音声を視聴するだけで浄化が起こる」→実際は大した波動ではない(けれどもコメント欄では浄化されました、癒やされました、のオンパレード)

■神通力、霊能力が実力以上にあると思わせたり、ウソをついたりしてしまうと波動は重たくなってしまふ。

・「言っていること」と「やっていること」が違ふと、波動は重たくなってしまふ。マシな人でも濁ってしまふ。

・しかし、中には波動(オーラ)のレベルにおいても見せ方が上手な人がいて、こういう人は表向きの波動は決して悪くない。

・〈カメレオンタイプ〉のオーラ。私から見れば、本当に「緑っぽい色」をしているのが特長。

■人は信じたいものを良く見てしまふ(確証バイアス)

・私自身も過去、信じていたある先生から離れたことがある。

・「お名前だけでわかります」と言っているくせに、自分事となると目が曇ってしまった。

→ 一般的なカウンセリングでも、家族はカウンセリングできない。私情が入ってしまうから。

・離れた途端、その人の波動(オーラ)がよく観えるようになった。

・表向きの波動は悪くないが、外側から見えない本質の部分が不調和だった。

■たとえ真実ではないスピリチュアル、宗教、インフルエンサー、先生であったとしても、真摯に学び続けていれば、いつか疑問に感じるときがやってくる。

・その時々で「これはいいな」と思ったものに対して取り組んでいくしかない。ファッションと似ているかも。

■周囲の空気、ムードに飲み込まれることなく、自分の直感として疑問に感じたことを大切にすること。

・かつて私も「最近、この人はなんだか違う気がする・・・」という直感を大切にしてお離れた。

■距離を置くことである程度の真実が見えてくる、という意味においては「先人」は有り難い存在。

・歴史に淘汰されて残った作品を中心にしていけば間違いない。

■河合隼雄先生「私はユングに心酔することはなかった。なぜなら、ユングはすでに亡くなっていたからだ。いま振り返れば、それが良かったように思う」

※私自身、「この人は違った」と思われたいよう、言行一致を心がけたり、できないことはできないと正直に言う素直さを保ちたい。上記の通り、過去に間違えたことを率直に語れる人間でありたい。ごまかすと途端に波動は重たくなるので・・・